

使用製品

歯 - 根管ポスト - ファイバー強化型レジン - SpeedCEM Plus

スピードセム Plus

化学重合ベースのデュアルキュア型セルフアドヒーシブタイプの接着性レジメン
トです。



オプトラダム

治療部位を防湿するための3Dラバーダムです。



トータルエッチ

37%リン酸エッチング材です。流れにくいジェルで、塗布した箇所にしっかり留まり
ます。



モノボンドプラス

どの修復物表面にも使用できるユニバーサルタイプのプライマーです。



エキサイト F

エキサイト Fは、光重合型、1液性、トータルエッチタイプのボンディング材で、フッ
素徐放性があります。



MultiCore (日本未導入)

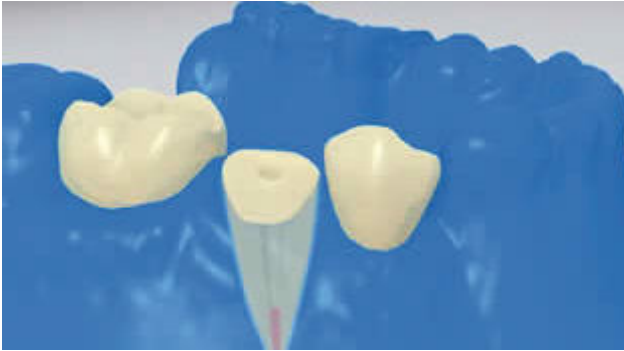
Core build-up in vital and non-vital teeth.



フローチャート SpeedCEM Plus

歯 - 根管ポスト - ファイバー強化型レジン - SpeedCEM Plus

1 装着前



治療部位の防湿は必要不可欠です。オプトラダムで行うか、防湿用パッドあるいは排唾管を使用し簡易的に行います。

2 ポストの試適



ポストを試適します。ポストが長い場合、回転切削器具を使用し、口腔外で調節します。

3 ポストの前処理

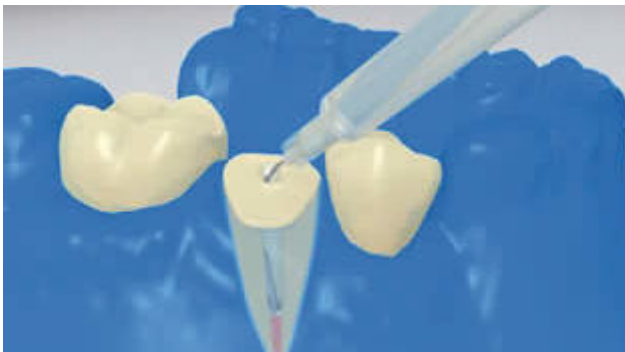


FRC Postec Plus (日本未導入) is cleaned with phosphoric acid (e.g. **Total Etch**) after Try-In. The etching gel is allowed to react for 60 sec. Then, it is thoroughly rinsed off with water and the post is dried. Other glass-fibre posts have to be conditioned acc. to the directions of the manufacturer.



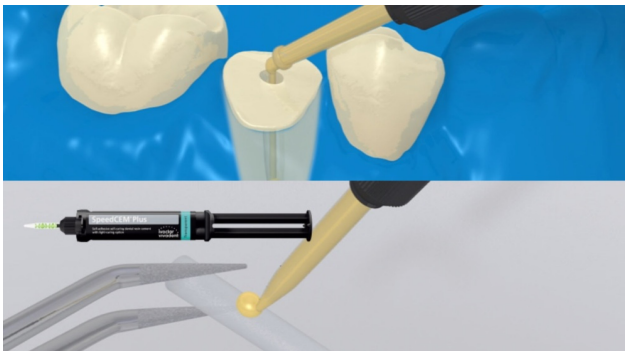
モノボンドプラスをブラシあるいはマイクロブラシで塗布します。60秒間反応させ、その後、強圧のエアで余剰を拡散します。

4 根管の消毒



最後に、処理した根管を消毒し、ペーパーポイントで乾燥します。

5 スピードセム Plusの塗布

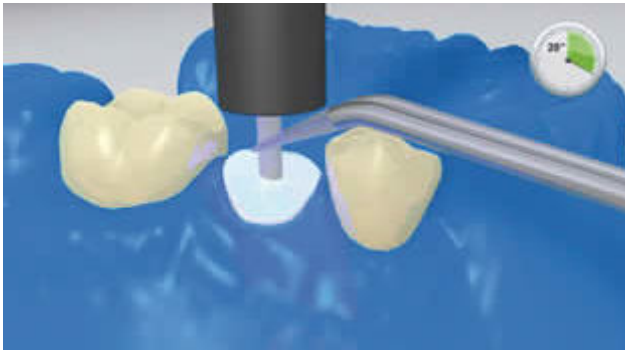


メーカーの指示に従って準備したポストにスピードセム **Plus** を塗布します。さらに、スピードセム Plus をルートキャナルチップを使用して根管内に直接塗布します。

6 ポストの装着

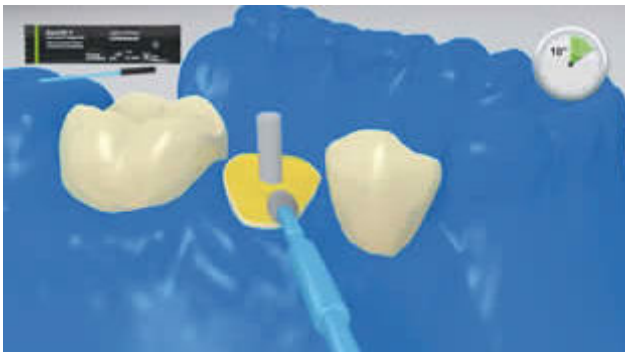


ポストを装着し、余剰を除去します。

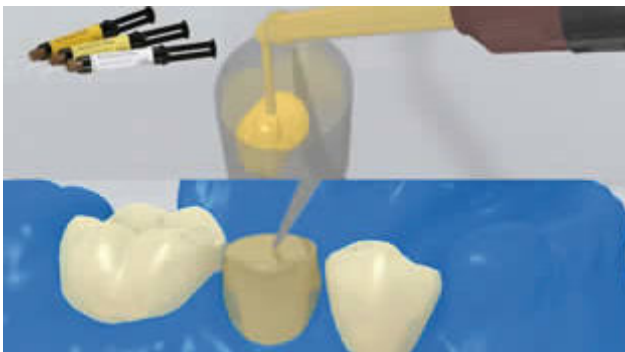


次にスピードセム Plusに20秒光照射します。この時、照射光でポストを安定させます。オペーク色の材料、つまり光透過性の低い材料の場合は、化学重合による硬化をお勧めします。

7 支台築造



洗浄した象牙質面をエッチングし、その後、ボンディング材（エキサイト F, Syntac（日本未導入）等）を塗布します。



支台築造材をコーピングに充填します。象牙質にも支台築造材を少量塗布し、コーピングを装着します。



支台築造材をその材料メーカーの指示に従い重合します。

8 フェルールの状態により築造したコアを形成します



コーピングをはずし、築造されたコアをフェルール形態を考慮して形成します。